

# ある日突然に お金が無くなるとき

例えば 10億円ぐらいの現預金を持つ家族が一家団らんの夕食時に影響力のある祖父が「明日からお金は使わないように僱約するぞ! 今後の世の中 何があるか分からないうから」と宣言したら…

その瞬間から 10億円あっても無いのと同じ使いない=無いということになります。このようなことはよくあることで、家の中に僱約家でお金を使わせない金庫番が居るだけで お金が無い状況になってしまいます。また このようなケースもよくあります。お金はあっても将来や老後の不安のために使えないという状況です。この場合は 残すお金を明確にして使っていいお金と分けることで解決し、人生がハッピーになります。

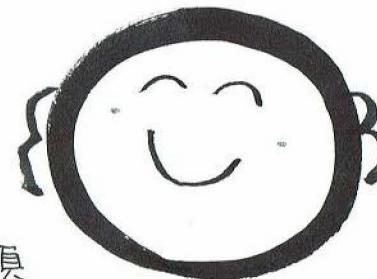
お金に関する家族で価値感を共有できるように何度も話をすることが大切です。家族や夫婦のケンカの原因は“お金がもったいない”というところから来る怒りが半分くらいあるようです。

# お地蔵さんによる

Vol.166 2019年1月

お読みいただき  
ありがとうございます。

作者: 鳥越介頃



街いっしょに保険選びましょうオフィス鳥越

## 時間がお金の 上にくる

これから時代は 自由に使える時間を持つことが 価値の最上位にくるとうです。

今までの時代は お金を持つことが最上位で時間を犠牲にして働きお金を稼ぐことが美化されてきました。

今からは多少お金がなくとも自由に使える時間や休みの日を重視して働くことが良しとされる時代のようですね。

忙しくて時間が無いと言っていたビジネスマンがかつて良かった時代は終わったようです。

# 価値感はどれ

妻は台所でラップをケチケチと使う。私がラップを大胆に使うと妻は「うわあー もったいない!!」と言う。そこで私は「今度たくさん買ってあげるし使わせてやー」となる。何故かラップは節約する。

私は軍手が持てられない。雪かき、家庭菜園、山菜採り等々と使い回してかなりくたびれた軍手を見た妻は「いつまで使うん? 1個いくらなん? ケチくさぁ~い!!」と言う私は「もう1回だけ使わせて…」と。何故か軍手が持てられない。

